

破裂 IC blister-like aneurysm stent併用治療 4 例の検討

富尾 亮介¹⁾ 植杉 剛¹⁾ 赤路 和則¹⁾

1) 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 脳神経外科

[緒言]破裂内頸動脈前壁 blister like aneurysm は瘤壁が脆く治療困難で知られている。High-flow bypass 併用での trapping や、wrapped-clippingなどの開頭による治療の他に、複数の stent を用いた脳血管内治療例も報告されている。今回当院にて stent 併用 coil 塞栓術で治療した 4 例を検討した。

[症例]2013年より当院で急性期に脳血管内治療が行われた破裂内頸動脈前壁blister like aneurysmは全4例であった。うち2013年に行われた70歳男性および44歳男性の2例では初回にEnterprise併用coil塞栓術を行い、neck remnantの状態で治療を終了した。そのうち1例は治癒、他1例は仮性瘤の増大を認め計3回の治療でcoil及びEnterprise 1枚を追加して治癒を得ている。2019年に行われた45歳女性の症例では初回にEnterprise2枚とcoil塞栓を行いbody fillingで終了したが、発症17日目に再破裂により死亡した。2020年、63歳男性の症例では初回治療でEnterprise2併用でのcoil塞栓後、さらにLvis Jrを2枚追加し計3枚のstentを要してcomplete occlusion、治癒を得た。

[結語]破裂内頸動脈前壁blister like aneurysmに対し、stent併用coil塞栓術で治療した4例を報告した。